ルート

ルートを探索する

探した場所を「目的地」として設定すると、現在地から目的地までのルートが探索され、ルート案内開始画面が表示されます。

1 場所を探す(→P44)

2 ここへ行く にタッチする

メモ

- 目的地の近くに有料道路があるときは、[一般道路] か [有料道路] を確認する画面が表示される場合があります。その場合はどちらかを選んでください。
- 渋滞考慮ルート探索 *(→P58)* が「ON」の場合は、取得しているリアルタイムプローブ情報を考慮したルート探索を行います。
- すでにルートが設定されている場合は、探した場所を目的地にするか立寄地にするかのポップアップ画面が表示されます。**目的地** にタッチすると、現在の目的地を消去し、新しい目的地を行き先としてルートを探索します。**立寄地** にタッチすると、目的地はそのままで、探した場所に立ち寄るルートを探索します。
- 盗難多発地点音声警告 *(→P119)* が「ON」で、目的地付近が盗難多発地点の場合は、警告音声の再生および警告メッセージの表示を行います。

▼

ルート案内開始画面が表示されます。

ルートプロフィール	出発地から行き先までの間に通る道路名や区間距離、有料道路の料金（有料道路を使用する場合）や通過予想時刻などの情報を確認できます。*(→P54)*
詳細ルート設定	立寄地指定 *(→P55)*、乗降IC指定 *(→P56)*、出発地指定 *(→P57)* ができます。
他のルート（探索ルートが複数の場合）	現在選ばれているルートとは異なる探索条件のルートを選ぶことができます。*(→P54)*
ルート地図（探索ルートが1本のみの場合）	立寄地などを指定して、探索されたルートが１本のみの場合、ルート全体が１画面におさまるように表示されます。*(→P55)* ルート地図画面では、地図のスクロール *(→ P30)* とスケール変更 *(→ P31)* ができます。
案内開始	現在選ばれているルートで案内を開始します。

メモ

- パーキングブレーキを解除することで、案内を開始させることもできます。
- 最初に表示されるルートは、「ルート探索基準」*(→P94)*、「有料道路使用条件」*(→P94)* の探索条件に従ったルートになります。
- 立寄地や乗降ICを指定した場合、探索されるルートは１本のみとなります。

ルート案内開始画面の見かた

探索条件
現在選ばれているルートの探索条件が表示されます。

ルート表示
現在選ばれているルートが概略表示されます。

IC表示(インターチェンジ)
利用する有料道路の最初のICと最後のICが表示されます。

メニュー表示

(距離)
選ばれているルートの総距離が表示されます。

(所要時間)
機能設定 *(→P92)* で設定した到着予想時刻速度を元に計算した所要時間が表示されます。

(料金)
利用する有料道路の料金区分と料金が表示されます。

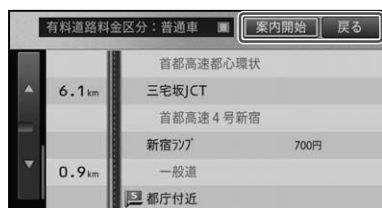
メモ

- ルート案内開始画面は、ノースアップ*(→P33)*となります。
- 渋滞情報*(→P80,126)*が取得できている場合は、渋滞を考慮した所要時間が表示されます。
- 料金区分と料金表示は、*「イージーセットアップをする」(→P106)*により設定された車種や*「車両情報を設定する」(→P111)*により設定された「有料道路料金区分」の料金で表示されます。
- 表示される料金は、各種ETC割引料金に対応していません。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は、「○○円以上」と表示されたり、「不明」と表示されることがあります。
- サービスエリアなどの有料道路施設を行き先とした場合、料金が表示されないことがあります。

ルートプロフィールで確認する

1 ルートプロフィール にタッチする(→P52)

▼

ルートの情報がルートプロフィールとして表示されます。

2 案内開始 または 戻る にタッチする

メモ

- ルート編集メニュー(→P68)からの操作では、案内開始 は表示されません。

他のルートを選ぶ

1 他のルート にタッチする(→P52)

2 1 ～ 6 の番号でルートを選び 案内開始 にタッチする

地図スクロール	スクロール確認画面(→P54)でスケール変更と地図のスクロールができます。

メモ

- 最大6本の候補ルートから選ぶことができます（候補ルートが同じになる場合もあります）。
- 現在選ばれているルートの探索条件は画面に表示されます。
- 推奨ルートは必ずしも最短時間になるルートとは限りません。
- 燃費設定(→P226)をしている場合、ルート探索結果の中から最も燃料消費量の少ないルートをエコルート（ECO）として表示させることができます。

スクロール確認画面の操作

スクロール確認画面では、地図のスクロール(→P30)とスケール変更(→P31)ができます。

また、候補切換 にタッチするごとに、ルートが切り換わり、案内開始 にタッチすると選んだルートで案内を開始します。

ルート地図を表示する

1 ルート地図 にタッチする（→P52）

2 案内開始 または 戻る にタッチする

ルート地図画面では、地図のスクロール *(→P30)* とスケール変更 *(→P31)* ができます。

詳細ルート設定をする

立寄地を追加する

ルート上に立寄地を追加して、立寄地を経由するルートを案内させることができます。

メモ

- すでに案内中のルートがある場合は、ショートカットメニュー *(→P28)* で ここへ行く にタッチすると、目的地にするか立寄地にするかのポップアップメニューが表示されます。立寄地 にタッチして、立寄地を追加することができます。
- 立寄地の追加を行うと、その時点で通過済みの立寄地はすべて自動的に削除されます。

1 詳細ルート設定 － 立寄地指定 にタッチする（→P52）

2 追加 にタッチする

3 場所を探して（→P44）立寄地を決め、決定 にタッチする

メモ

- 立ち寄る順番に指定します。
- あとから順番を並べ替えることもできます。

4 探索開始 にタッチする

つづく→

ルート

追加	さらに立寄地を追加します。
削除	立寄地を削除します。
並べ替え－**オート**	ルート全体の総距離が短くなるように並べ替えます。
並べ替え－**マニュアル**	立ち寄る順番を指定して並べ替えます。

メモ

- さらに立寄地を追加するときは、手順 2 ～ 3 の操作を繰り返します。
- 立寄地は最大5カ所まで指定することができます。
- 乗降ICを指定 *(→P56)* した地点は並び替えできません。

▼

指定した立寄地に立ち寄るルートが1本だけ探索され、案内開始画面 *(→P52)* が表示されますので、**案内開始** にタッチします。

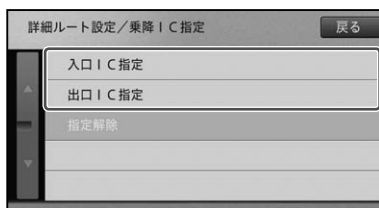
乗降IC（インターチェンジ）を指定する

有料道路を使うルートを設定した場合は、入口と出口のインターチェンジを指定することができます。

メモ

- 指定できるインターチェンジは、最初に探索されたルートの最初の入口、最後の出口、またその入口/出口の前後3施設の計7施設から選択することができます。複数の有料道路を使用するルートの場合、途中のインターチェンジは、変更できません。
- 並べ替えや立寄地の追加または削除を行うと、指定した乗降ICは解除されます。
- スマートIC考慮ルート探索が機能している場合は、スマートICを乗降ICとして指定することもできます。→ *「スマートICを考慮したルート探索」(P58)*

1 **詳細ルート設定** － **乗降IC指定** にタッチする（→P52）

2 **入口IC指定** または **出口IC指定** にタッチする

3 入口または出口となるインターチェンジにタッチする

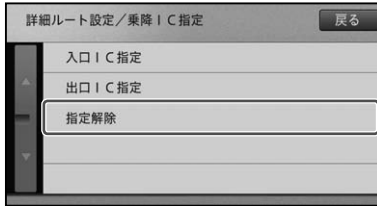
▼

指定したインターチェンジを通るルートが探索されます。

メモ

- ジャンクション（JCT）を選ぶと、分岐先の有料道路のインターチェンジリストが表示されます。

乗降 IC 指定を解除するには

1 P56の手順 2 で 指定解除 にタッチする

2 入口・出口 ／ 入口のみ ／ 出口のみ にタッチする

3 はい にタッチする

▼

乗降IC指定を解除して、ルートが探索されます。

出発地を指定する

指定した出発地からルートを探索することができます。

1 詳細ルート設定 － 出発地指定 にタッチする（→P52）

2 場所を探して（→P44）出発地を決め、決定 にタッチする

▼

指定した場所を出発地としたルートが探索されます。

出発地を解除するには

1 P57「出発地を指定する」の手順 1 で 出発地指定解除 にタッチする

2 はい にタッチする

▼

出発地指定を解除して、ルートが探索されます。

ルート

ルート探索機能について

学習ルート探索

出発地、立寄地、目的地付近でよく使う道を考慮してルート探索を行います。

メモ

- 学習ルート探索はON/OFFできます。*→「機能設定をする」(P92)*
- 学習したルートを表示する機能はありません。
- 学習した道が必ず使われるとは限りません。
- よく使う道が無くなってしまったときや変更した場合などは、学習ルートを消去 *(→P77)* してから新しいルートを学習させてください。ただし、消去を行うと学習したすべてのルートが消去されますのでご注意ください。

スマートICを考慮したルート探索

スマートICとは、ETC専用の簡易インターチェンジのことをいいます。スマートIC考慮ルート探索が「ON」に設定されている場合は、スマートICを乗降ICの対象としてルート探索を行います。

メモ

- スマートIC考慮ルート探索は、ON/OFFできます。*→「機能設定をする」(P92)*
- すでに案内中のルートがある場合は、設定変更できません。
- スマートICに営業時間がある場合は、営業時間を考慮したルート探索を行います。スマートICの営業時間は、時間規制 *(→P58)* と同様に考慮されます。
- スマートICは施設管理者の都合で閉鎖される場合があります。この場合はルート案内の対象となっていても実際には利用できませんのでご注意ください。
- イージーセットアップ*(→P106)*のETC取付状態設定で、「車に取り付けている」に設定した場合は、自動的にスマートIC考慮ルート探索の設定が「ON」になります。

渋滞情報を考慮したルート探索（渋滞考慮ルート探索）

リアルタイムプローブ渋滞情報 *(→P126)* を取得している場合、渋滞情報をもとに渋滞や交通規制を考慮してルート探索を行います。

メモ

- 渋滞考慮ルート探索は、ON/OFFできます。*→「機能設定をする」(P92)*
- 渋滞情報が取得できないときは、渋滞考慮ルート探索はできません。
- リアルタイムプローブ渋滞情報を取得していないときは、FM多重放送による規制情報のみが考慮されます。
- 必ずしも実際の渋滞を避けるルートになるとは限りません。

時間規制を考慮したルート探索

通行規制の地域や時刻を考慮したルート探索を行います。

メモ

- 目的地によっては、時間規制考慮ルート探索の結果、探索できない場合があります。その場合はメッセージが表示され、規制を無視するか無視しないかを選ぶことができます。
- 時間・曜日・月日の条件付きで時間規制考慮ルート探索を行う場合は、探索開始時刻を基準に考慮します。

ルート誘導・案内

ルート案内中の表示や音声案内について説明します。

ルート案内中の現在地画面

メモ

- 案内中のルートは、一般道が緑色で有料道路は青色で道塗り表示されます。また、出発地付近、立寄地付近、目的地付近は細街路まで探索され、細街路はピンク色で表示されます。場所によっては道塗りされない場合もあります。
- 到着予想時刻には、*「機能設定をする」(→P92)* で設定した到着予想時刻速度が反映されます。またVICS情報も考慮されます。表示される時刻はあくまでも推測時刻で実際の到着時刻とは異なります。
- 目的地までの距離と到着予想時刻の表示は、*「機能設定をする」(→P92)* の「道のり･到着予想時刻表示」を「立寄地」とすることで、立寄地までの距離と到着予想時刻の表示に変更することができます。
- ルートインフォメーションには、次の案内地までの距離と曲がる方向および交差点名が表示されます。また、上側にさらにその先の案内地までの距離と曲がる方向が表示されます。交差点によっては、交差点名が"案内地"と表示される場合があります。
- 案内地に近づく（一般道：約700m、有料道：約２ｋｍ）と、交差点案内表示には次の案内地のレーン情報、方面看板（一般道走行中）が表示されます。情報の無い交差点では表示されません。
- 情報表示は、誘導中のレーンが緑色で表示されます。通行が推奨される誘導レーンは緑色に白の矢印で表示されます。有料道路走行中のレーン情報表示は青色で表示されます。
- ルート探索については、*「ルートに関する注意事項」(→P266)* を参照してください。

案内地に近づくと

案内地の手前約300m（シンプルガイド時は500m）に近づくと、交差点案内表示の画面に切り換わり、曲がる方向が表示されます。

アローガイド（工場出荷時の設定）

拡大図

メモ

- 交差点案内表示は、アローガイド／拡大図の変更ができます。→*「機能設定をする」（P92）*
- 「アローガイド」では、案内対象の交差点に情報がある場合、信号機マークが表示されます。また、次の案内地の情報がある場合は、画面上部に表示されます。
- 交差点案内表示は、AVソース画面を表示している状態でも割り込み表示される場合があります。
- AVソース画面への交差点案内表示割り込み表示はON/OFFできます。→*「機能設定をする」（P92）*
- 交差点案内表示中は、[→]が表示されタッチすると、交差点案内を消すことができます。再度、交差点案内を表示したいときは[←]にタッチします。

ワイプで操作する場合：

交差点案内表示は、ワイプ操作で表示を切り換えることができます。ワイプの操作方法については、*「ワイプ操作」*（→*P16*）をご覧ください。

→ワイプ	案内表示を解除します。
↓ワイプ	次の案内地を表示します。

案内地のイラスト表示

進行方向に立体交差になる側道がある場合や、交差点イラストのデータが収録されている場合は、交差点案内図の代わりに立体的に描画されたイラストが表示されます。

交差点イラスト

立体交差イラスト

都市高速道路の入口に近づくと

ルート上の都市高速道路入口の手前約300mに近づくと、イラストが表示されます。

メモ

- 一部の都市高速入口において、イラストが表示されないことがあります。
- 都市高速入口の直前に案内地点がある場合には、イラストが表示されないことがあります。

有料道路の分岐に近づくと

ルート上の有料道路分岐の手前約2kmに近づくと、ルートの進行方向の方面名称を表示します。

メモ

- 地点によりデータが収録されていない場合は、表示されません。

また都市高速・都市間高速では分岐の手前約1kmに近づくと、イラストが表示されます。場所によっては、実際の分岐地点に設置されている方面看板をイメージしたリアルなイラストが表示される場合があります。

メモ

- 地点によりイラストデータが収録されていない場合は、表示されません。

有料道路の入口や出口の料金所に近づくと

本機に別売のETC車載器を接続していて、かつETCの情報が受信できている場合は、ETCの利用可否と料金が音声案内されます。また、料金についてはメッセージ表示も行います。

メモ

- ETCの料金表示は、現在地画面の場合のみ表示されます。
- ETCレーン案内表示機能については（→P41）をご覧ください。

有料道路の出口や料金所を通過すると

ルート上の有料道路の出口や料金所を通過後に分岐情報がある場合は、進行方向を示すイラストが表示されます。

メモ

- 地点によりイラストデータが収録されていない場合は、表示されません。

種類	案内例
側道案内	およそ○○m先、側道を左方向です。
有料道路入口･出口案内	およそ○○m先、左方向、入口です。
有料道路料金所案内	およそ○○km先、料金所です。
ETC	料金は、○○円でした。ETC利用料金が○○円割り引きされました。
スマートIC案内	その先、スマートICです。実際の案内標識に従ってお進みください。
レーン案内	およそ○○m先、右方向です。右折レーンがあります。
料金案内	料金は、○○円です。
信号機ジャスト案内	この信号を左です。

メモ

- 右方向や左方向などの案内だけではうまく案内できない地点においては、走行すべきレーンなども案内します。
- 誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状とは合わない場合があります。
- 本機のETC情報案内機能を利用するには、本機に別売のETC車載器を接続する必要があります。
- ETC情報案内は、情報提供施設からの情報により案内が行われます。
- 信号機ジャスト案内、高速道路での逆走報知はON/OFFできます。→*「機能設定をする」(P92)*

音声による誘導・案内

ルート走行中は、運転の状況や車の速度に応じて、きめ細かく音声案内が行われます。

進行方向案内

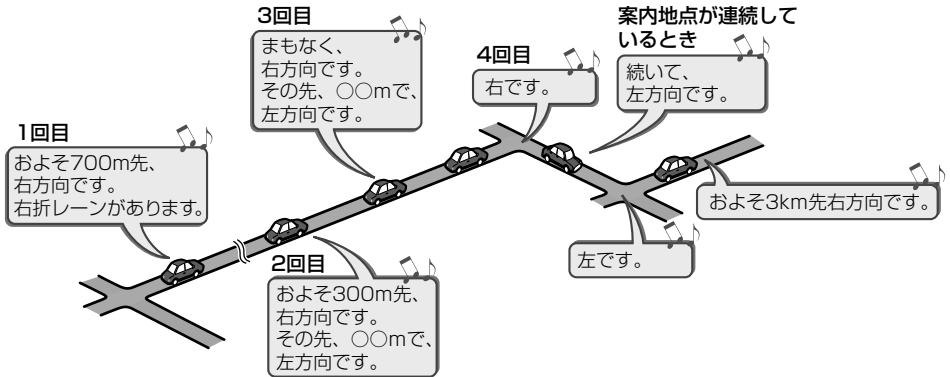
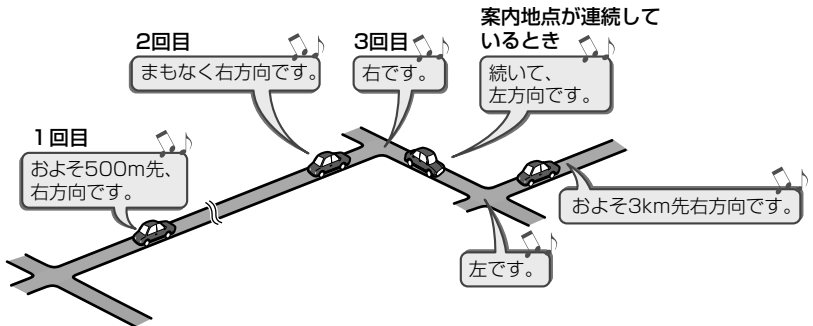
進行方向(8方向)は、音声で以下のように案内されます。

一般道路走行時の案内

車の速度に合わせ、交差点の手前で最大4回、音声案内が流れます。また、そのタイミングに合わせて交差点案内が表示されます。

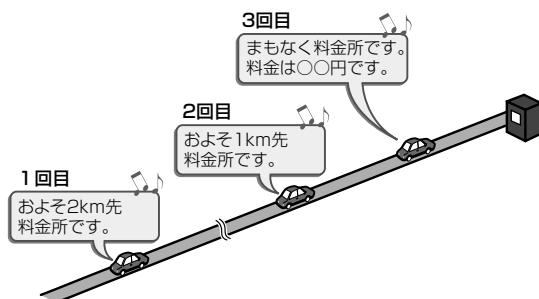
メモ

・音声案内の回数や内容をシンプルにすることができます。→「機能設定をする」(P92)

通常時

シンプルガイド時

立寄地に近づいたら

立寄地の約300m手前に近づくと、「まもなく立寄地点です。」と音声案内が流れます。

有料道路走行時の案内

車の走行に合わせ、分岐や出口、料金所の手前で最大３回、音声案内が流れます。また、そのタイミングで方面名称や分岐イラスト(*→P61*)などが表示されます。

メモ

- 料金表示は、車種設定または車両情報設定により、中型車、普通車、軽自動車に切り換えられます。→*「車種設定を行う」(P109)*、*「車両情報を設定する」(P111)*
- 料金案内では、有料道路に入る前にルートを設定した入口から出口までの料金が案内されます。有料道路に入ってからルートを設定した場合は、料金案内が実際と異なったり、料金が案内されないことがあります。
- 表示される料金は、各種ETC割引料金に対応していません。

ルート案内中の操作と機能

ルート案内中にできる操作と、いろいろな機能を説明します。

ルートから外れたときに自動的にルートを再探索する

案内中のルートから外れた場合、自動的にルートを再探索します（オートリルート）。

メモ

- ドライバーが意図的にルートを外れたのか、道を間違えたのかを内部で判断し、全ルート再探索または復帰ルート再探索を行います（インテリジェントリルート）。

状況に応じて新しいルートを提案する

新しいルートが見つかると、「渋滞考慮オートリルートを行いました」または「新しい候補ルートが見つかりました」と音声案内が流れ、元のルートと新しいルートを表示します（渋滞考慮オートリルート）。

1 新ルート または 元ルート にタッチする

▼

選んだルートでルート案内が再開されます。

ワイプで操作する場合：

ルート選択は、ワイプ操作で選択することができます。ワイプの操作方法については、*「ワイプ操作」（→P16）*をご覧ください。

←ワイプ	元ルートで案内します。
→ワイプ	新ルートで案内します

メモ

- 渋滞考慮オートリルートはON/OFFできます。*→「機能設定をする」（P92）*
- 渋滞考慮オートリルートの案内が行われてから、一定区間を走行する間に新ルートまたは元ルートの選択がされなかった場合は、機能設定の「渋滞考慮オートリルート自動決定ルート」の設定に従い自動的に決定されます。渋滞考慮オートリルート自動決定ルートの設定は変更できます。*→「機能設定をする」（P92）*
- リアルタイムプローブ渋滞情報（*→P126*）を取得している場合は、渋滞情報が考慮されます。リアルタイムプローブ渋滞情報を取得していないときは、FM多重放送による規制情報のみが考慮されます。
- 案内地付近や案内地が連続している場合は、機能しない場合があります。
- 新しい候補ルートは、元のルートより所要時間、または距離が増加するルートが提示されることがあります。
- 渋滞情報や規制情報の更新による渋滞考慮オートリルートが行われた場合、必ずしも提案されたルートが実際の渋滞を避けるルートになるとは限りません。

ルート上に通行止めが発生した場合

ルート上に通行止めが発生した場合は、「ルート上に通行止めが発生したため、新ルートで案内します」と音声案内と画面表示され、新ルートのみの案内となります。**確認**にタッチしてください（通行止め考慮オートリルート）。

ワイプで操作する場合：

通行止め案内は、ワイプ操作で確認することができます。ワイプの操作方法については、*「ワイプ操作」（→P16）*をご覧ください。

↓ワイプ	通行止め案内を確認し、新ルートで案内します。

ルート上の渋滞情報を案内させる

ルート上に発生したVICSの渋滞・規制情報を地図や音声で案内させることができます。

メモ

- VICS情報が取得できないときなどは働かないことがあります。
- 音声では、例："およそ3km先、1kmの渋滞が発生しています。通過に5分ほどかかります。"と案内されます。

渋滞オートガイド

ルート上に発生した渋滞情報を自動的に音声で案内します。

メモ

- 渋滞オートガイドは、ON/OFFできます。*→「機能設定をする」（P92）*
- 案内中のルートが無い場合は、案内されません。

渋滞チェック

渋滞 にタッチすると、ルート上に発生している渋滞情報を地図表示と音声案内で確認することができます。

▼

メモ

- **渋滞** にタッチするごとに、最大5カ所先の情報まで順に案内させることができます。
- 案内中のルートが無い場合は、自車周辺の規制情報のみを表示・案内します。

ルートを編集する

設定したルートを確認したり、立寄地や出発地、乗降ICなどを指定したり、ルートを編集することができます。

メモ

- ルートプロフィールでのルート確認や立寄地や出発地、乗降ICの指定は、ルート案内開始画面 *(→P52)*でも行うことができます。

1 メニューを押し、ルート編集にタッチする

▼

ルートの編集メニュー画面が表示されます。

ルートプロフィール	設定したルートを確認することができます。*(→P68)*
詳細ルート設定	立寄地の追加など、ルートを詳細に設定することができます。*(→P68)*
立寄地送り	登録された立寄地に立ち寄る必要が無くなった場合などは、立寄地を通過済みとして、ルートを探索し直すことができます。*(→P69)*
デモ走行	出発地から行き先までのルートを擬似走行させて、ルートを確認できます。*(→P69)*
ルート消去	案内中のルートを消去することができます。*(→P69)*

メモ

- オプション設定*(→P120)*で「ルート編集画面を表示する」を割り当てている場合は、✱(オプションボタン)を押して操作することもできます。

ルートプロフィールで確認する

操作方法は、*「ルートを探索する」－「ルートプロフィールで確認する」(→P54)*と同様です。

条件を変えてルートを再探索させる

案内中のルートの探索条件を一時的に変えて、再探索することができます。ただし、通過済みの立寄地は、ルートを再探索しても考慮されません。

「立寄地指定」、「乗降IC指定」、「出発地指定」の操作方法は、*「ルートを探索する」－「詳細ルート設定をする」(→P55)*と同様です。

1 詳細ルート設定－ルート再探索にタッチする

2 探索条件を変更して 探索開始 にタッチする

メモ

・上記探索条件の変更は一時的なもので、機能設定(→P92)には反映されません。

ルートを消去する

1 ルート消去 にタッチする **(→P68)**

2 はい にタッチする

▼

ルートが消去されます。

メモ

・消去したルートを元に戻すことはできません。

立寄地を先送りする

1 立寄地送り にタッチする **(→P68)**

▼

次の立寄地を通過済みにして、ルートが探索されます。

デモ走行で確認する

1 デモ走行 にタッチする **(→P68)**

▼

メモ

・デモ走行中は、画面右側に デモ中 が表示されます。タッチすると、デモ走行終了の確認メッセージが表示されます。終了する場合は はい にタッチします。
・デモ走行中は、ルート編集メニュー(→P68)に デモ走行終了 が表示されます。タッチするとデモ走行を終了させることができます。
・デモ走行は、終了させるまで繰り返し行われます。

ルート

ルートを消去する

ルート案内を中止したい場合は、設定したルートを消去します。

メモ

- ルート編集メニューから消去することもできます。*(→P69)*

1 メニュー を押し、ルート消去 にタッチする

2 はい にタッチする

▼

案内中のルートが消去されます。

メモ

- 消去したルートを元に戻すことはできません。